

栃木市防災学習資料（高学年用）

さいがい

災害から自分を守るために

栃木市立

小学校 名前



写真提供：（公社）中越防災安全推進機構

5・6年生では、

- ・ ^{じしん}地震の特ちょう
- ・ ^{ぼうさい}防災ハザードマップの活用
- ・ ^{たつまき}竜巻 ^{そな}に備える

について学習しよう



日本で起こった大地震には、どのような違いがあるだろう？



阪神・淡路大震災 (提供：神戸市)



東日本大震災 (提供：気象庁)



熊本地震 (提供：気象庁)

地震が起こった季節や時刻、場所によって災害の様子が違ってきます。



近年の日本で起こった大地震の災害の様子

災害名	発生日	時間	主な被災場所	災害の様子
阪神・淡路大震災 (M 7.3)	1995年1月17日	午前5時46分	都市部	<ul style="list-style-type: none"> 暖房器具、朝食準備による火災 早朝、停電による混乱 都市部のガラスやアーケードの崩壊 住宅地のへいや建物の倒壊
東日本大震災 (M 9.0)	2011年3月11日	午後2時46分	都市部 内陸 海沿い	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県から千葉県の太平洋側に大津波による被害 埋め立て地等の液状化現象 原子力発電所被災による放射線被害 授業中、仕事であったため、家族とはなればなれに
熊本地震 (M 7.3)	2016年4月14日 15日	午後9時26分 午前1時25分	内陸	<ul style="list-style-type: none"> 内陸での土砂くずれなどによる建物や道路被害 夜間で避難行動、災害確認が困難 震度7が連続で起こる

いつどこでどんな危険があっても、どのように身を守るかを考えなければいけないね。



こうすい どしゃさいがい ひなん
洪水や土砂災害に備えて、どう避難すればよいだろうか？

平成27年9月 関東・東北豪雨災害の様子



洪水や土砂災害の起こりやすい場所は？



(栃木第五小学校付近の栃木市防災ハザードマップより)

ちいき 地域によっては、洪水や土砂災害の危険予測
 が必要だね。栃木市防災ハザードマップを
 見て、自分がどの道を通って避難所に行けば
 よいかを確認しておこう。



気象情報^{じょうほう}を生かして、どう竜巻^{たつまき}に備え^{そな}ればよいだろうか？



気象情報でこんな言葉を聞いたときは
竜巻に注意しよう！

「大気^{じょうたい}の状態が不安定です」
「天気^{てんき}の急変に注意してください」
「竜巻などの激しい突風^{はげ}に注意^{とつふう}してください」

実際^{じっさい}には、こんな天気の様子になったら注意しよう

竜巻発生^{りゅうまき}の前ぶれ

- 低く黒い雲（積乱雲^{せきらんうん}）が近づいてくる。
- 雷^{かみなり}の光が見えたり、ゴロゴロと聞こえたりしている。
- 急に冷たい風が吹き出す。
- 急に雨やひょうが降る。
- 雲の底から地上に伸びる「ろうと状^{じょう}」の雲や、筒状^{つつじょう}にいろんなものが舞^まい上がっているのを見た。
- ゴーという音や気圧^{きあつ}の変化で耳に異常^{いじょう}を感じた。



提供：気象庁

（宇都宮地方気象台ホームページをもとに作成）

「雲行きがあやしいな」「竜巻が来そうだ」など、
前もって自分で危険を感じたら、すぐに自分の
身を守る行動をとろう。



発行 平成29年3月
発行者 栃木市教育委員会